

令和7年度第4回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所： 令和7年7月1日（火）13：30～14：15 教授会室

出席者： 井手理事長（議長）、福永副理事長、森下理事、松岡理事、中嶋理事、北村理事、
須戸環境科学研究院長、徳満先端工学研究院長、市川人間文化学研究院長、
古株人間看護学研究院長、丸尾環境科学部長、田邊工学部長、
福渡人間文化学部長、伊丹人間看護学部長、中井事務局次長、
遠山委員、森委員、宮本委員

事務局： 古澤財務課長、寺村経営企画課長、堀口学生・就職支援課長、
川崎教務課長、小椋地域連携・研究支援課長、越後高専開設準備局長、
堀江高専開設準備局次長、前田総務課長、藤居課長補佐、西岡主事

令和7年度第3回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について、
原案の通り承認された。

議 題

審議事項

報告事項

- 1 「オープンキャンパス2025」の開催について
川崎教務課長より資料に基づき報告があった。
- 2 学生の退学・休学・復学・除籍について
堀口学生・就職支援課長より資料に基づき報告があった。
- 3 滋賀県立高等専門学校開設準備の進捗状況について
越後高専開設準備局長より資料に基づき報告があった。
[主な意見・質疑等]
・地域や企業との交流が大切だが、高専の図書交流・売店棟は一般の人でも自由に入出入りできるのか。
→基本的には大学と同様に一般の方も自由に入出入りできる。
- 4 各委員会の結果の概要について
 - (1) 令和7年度第2回衛生委員会
 - (2) 令和7年度第1回人権問題委員会
 - (3) 令和7年度第1回研究推進委員会
 - (4) 令和7年度第1回および第2回 入試委員会
 - (5) 令和7年度第1回 教務委員会（書面）
 - (6) 令和7年度第2回 国際交流委員会
 - (7) 令和7年度第1回学生支援委員会
[主な意見・質疑等]
・アメリカ留学に関して、ビザの申請受付が一時停止されていたこともあり、予定通り留学できない学生の後期の履修はどうなるのか。

→8月末からの1年間ではなく、1月から半年に期間を変更する場合や、アメリカ以外の国へ留学する場合等の複数の選択肢を学生に提示し、保護者と相談の上での学生の意思確認を現在行っている。また、1月から留学することになった場合、後期の履修登録をできるように便宜を図り、試験の取り扱いについても柔軟に対応していく。

その他

(1) 理系進路選択支援プログラムについて

前田総務課長より資料に基づき案内があった。